

平成27年度 国民健康保険特別会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	8. 保健事業費	大事業	2. 人間ドック助成事業
項	2. 保健事業費	中事業	
目	1. 保健事業費	担当所属	健康保険課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額			
臨時	単独	計画	0	0	9,239	実施計画	第1章	43,716		
							「思いやりと希望にみちたまちづくり」～保健・福祉の充実、子育て・子育て環境の充実～	平成23年度	0	
							基本施策12	平成24年度	8,422	
							適正に国民健康保険制度・高齢者医療制度を運用するまちにします	平成25年度	7,896	
							施策3	平成26年度	8,401	
							医療費の適正化に向け、予防医療の一環として健康診査を実施します	平成27年度	18,997	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		14,020

財源内訳		一般財源
本年度当初要求額		0
本年度当初査定額		14,020

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・佐倉市国民健康保険の20歳以上の被保険者で人間ドックを受検した場合に、費用の一部を助成します。</p> <p>・被保険者の健康管理及び疾病の予防、早期発見及び早期治療につながり医療費削減効果が期待できます。</p> <p>・受検結果を市に提供していただくことにより特定健康診査の受診率の積み上げになり、特定健康診査の受診率の向上につながります。</p>	<p>(事業の目的) ・人間ドック助成事業を動機にドック受診者が増加し、受検することによる疾病の早期発見・早期治療等により、重症化を防ぐことによる医療費等の削減と、受検により健康への意識が高められ、適切な健康管理による病気予防等により被保険者への健康の保持増進を目的とする。</p>	<p>(事業の効果) ・人間ドック助成事業を動機にドック受診者が増加し、それにより適切な健康管理や疾病の早期発見・早期治療等が期待される。また健康への意識が高められることにより病気予防等による医療費削減効果が期待できる。</p> <p>・人間ドック等の結果を市に提供していただくことにより、特定健康診査の受診率の積み上げになり、特定健康診査の受診率の向上につながる。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・被保険者の健康増進及び国民健康保険に係る医療費の削減に向けて、被保険者の脳および脳血管疾患の早期発見、早期治療を目的として人間ドック検診に加え、脳ドック検診に対する負担軽減事業を行う。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
11	20	0	20
19	14,000	8,000	6,000

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額